

江戸の美男子－若衆・二枚目・伊達男

前期:2013年7月2日(火)～7月28日(日) 後期:8月1日(木)～8月25日(日)

(7月8、16、22、29～31日 / 8月5、12、19日は休館致します。)

※ リストの番号は展覧会図録の番号と一致しています。作品の展示順とは一致しません。予めご了承下さい。

※ 展示期間: 前期: 7/2～7/28 後期: 8/1～8/25 ※期間中、展示替えをおこないます。塗りつぶし部分が各作品の展示期間となります。

※ 展示スケジュールは、作品の状態、その他やむを得ぬ事情により、変更されることがあります。

太田記念美術館

図録No.	作者	画題	判型	年代	所蔵先	前期	後期
1	作者不詳	風俗画帖	紙本着色画帖10図	17世紀半ば	太田記念美術館蔵		
2	作者不詳	遊女寝所の図	紙本着色一幅	宝永～享保(1704～36)頃	太田記念美術館蔵		
3	古山(菱川)師継	やつし伊勢物語 河内越	絹本着色一幅	宝永～享保(1704～36)頃	太田記念美術館蔵		
4	宮川一笑	清水堂娘飛降り図	紙本着色一幅	18世紀前半	太田記念美術館蔵		
5	鳥居派	四代目市村竹之丞の寺小姓吉三郎 三條勘太郎の八百屋お七	紙本着色一幅	享保3年(1718)正月	太田記念美術館蔵		
6	宮川一笑	色子(大名と若衆)	絹本着色一幅	18世紀前期	たばこと塩の博物館蔵		
7	西川祐信	美人観菊図	絹本着色一幅	享保(1716～36)頃	氏家浮世絵コレクション		
8	作者不詳	遊女若衆出合図	絹本着色一幅	18世紀前期頃	太田記念美術館蔵		
9	滝沢重信	若衆舞姿図	紙本着色一幅	享保(1716～36)頃	太田記念美術館蔵		
10	梅祐軒勝信	若衆立姿図	絹本着色一幅	正徳～享保(1711～36)頃	太田記念美術館蔵		
11	奥村政信	佐野川市松の人形遣い	絹本着色一幅	元文～寛保(1736～44)頃	太田記念美術館蔵		
12	作者不詳	男女双六遊戯	紙本着色一幅	延享～宝暦(1744～64)頃	太田記念美術館蔵		
13	田中益信	品川青楼図	紙本着色一幅	明和(1764～72)後半	氏家浮世絵コレクション		
14	勝川春章	桜下詠歌の図	絹本着色一幅	安永半ば(1774～78)頃	太田記念美術館蔵		
15	菊川英山	芸者と若衆	紙本着色一幅	文化前期(1804～11)頃	太田記念美術館蔵		
16	葛飾北斎	若衆文案図	絹本着色一幅	天保11年(1840)	氏家浮世絵コレクション		
17	大森善清	みだれ藤 に うてな	横大判墨摺	元禄16年(1703)	太田記念美術館蔵		
18	大森善清	みだれ藤 よ 大はし	横大判墨摺	元禄16年(1703)	太田記念美術館蔵		
19	鳥居派	中川半三郎 市村玉柏 二代目中村七三郎	横大判紅絵 12枚の内	正徳(1711～16)頃カ	太田記念美術館蔵		
20	奥村利信	お七吉三	細判漆絵	享保3～寛保3年(1718～43)頃	太田記念美術館蔵		
21	奥村利信	奥村絵こせう風三幅対 中	細判漆絵	享保3～寛保3年(1718～43)頃	太田記念美術館蔵		
22	奥村政信	二人虚無僧	紅摺絵	延享～宝暦前半(1744～56)頃	太田記念美術館蔵		
23	奥村政信	足袋の紐	紅摺絵	延享～宝暦前半(1744～56)頃	太田記念美術館蔵		
24	鳥居清広	汐干狩	紅摺絵	宝暦元～8年(1751～58)頃	太田記念美術館蔵		
25	西村重長	掛物三幅対 右 現の遊	細判紅摺絵(三枚統のうち)	延享～寛延(1744～51)	たばこと塩の博物館蔵		
26	石川豊信	若衆三幅対	紅摺絵	寛延～宝暦(1748～64)頃	太田記念美術館蔵		
27	石川豊信	若衆三幅対	紅摺絵	寛延～宝暦(1748～64)頃	太田記念美術館蔵		
28	鳥居清満	二代目坂東彦三郎の小姓吉三	細判紅摺絵	宝暦11年(1761)正月	太田記念美術館蔵		
29	鳥居清満	二代目坂東彦三郎の源よしつね	細判紅摺絵	宝暦11年(1761)11月	太田記念美術館蔵		
30	一筆斎文調	二代目市川高麗蔵の駿河次郎清重 二代目市川弁蔵の源の牛若丸	細判錦絵	明和5年(1768)11月	太田記念美術館蔵		
31	鈴木春信	二代目坂東彦三郎の虚無僧	柱絵判紅摺絵	宝暦12年(1762)正月	太田記念美術館蔵		
32	鈴木春信	風流諷八景 羽衣の落雁	細判錦絵	明和4年(1767)頃	太田記念美術館蔵		
33	鈴木春信	風流うたひ八景 絃上の夜雨	細判錦絵	明和4年(1767)頃	太田記念美術館蔵		
34	鈴木春信	風流うたひ八景 高砂の帰帆	細判錦絵	明和4年(1767)頃	太田記念美術館蔵		
35	鈴木春信	風流うたひ八景 紅葉狩夕照	細判錦絵	明和4年(1767)頃	太田記念美術館蔵		

36	鈴木春信	風流うたひ八景 糸びらの晴嵐	細判錦絵	明和4年(1767)頃	太田記念美術館蔵	
37	鈴木春信	つれびき	中判錦絵	明和4年(1767)頃	太田記念美術館蔵	
38	鈴木春信	蚊帳の内外	中判錦絵	明和4～6年(1767～69)頃	太田記念美術館蔵	
39	鈴木春信	鶏と男女	中判錦絵	明和4～5年(1767～68)頃	太田記念美術館蔵	
40	鈴木春信	浮世美人寄花 路考娘	中判錦絵	明和5～6年(1768～69)頃	太田記念美術館蔵	
41	鈴木春信	桜	横中判錦絵	明和4～7年(1767～70)頃	太田記念美術館蔵	
42	鈴木春信	虚無僧	大判錦絵	明和5～6年(1768～69)頃	太田記念美術館蔵	
43	鈴木春信	格子内の遊女	柱絵判錦絵	明和4～7年(1767～70)頃	太田記念美術館蔵	
44	鈴木春治	立美人と若男	柱絵判錦絵	明和4～7年(1767～70)頃	太田記念美術館蔵	
45	鈴木春重(司馬江漢)	高野の玉川	中判錦絵	明和7～8年(1770～71)頃	太田記念美術館蔵	
46	鈴木春重(司馬江漢)	蚊帳	中判錦絵	明和7～8年(1770～71)頃	太田記念美術館蔵	
47	磯田湖龍斎	蜘蛛の巣を掃う男女	柱絵判錦絵	安永前期(1772～76)頃	太田記念美術館蔵	
48	磯田湖龍斎	江戸色里八景 品川の帰帆	中判錦絵	安永前期(1772～76)頃	太田記念美術館蔵	
49	磯田湖龍斎	本朝湊八景 大坂の秋の月	中判錦絵	安永後期(1776～81)頃	太田記念美術館蔵	
50	磯田湖龍斎	棧橋の男女	柱絵判錦絵	安永前期(1772～76)頃	太田記念美術館蔵	
51	鳥居清長	やつし寒山拾得	柱絵判錦絵	天明前期(1781～84)頃	太田記念美術館蔵	
52	鳥居清長	風俗十二通意 蚊帳	柱絵判錦絵	天明前期(1781～84)頃	太田記念美術館蔵	
53	鳥居清長	羽子を取る男女	柱絵判錦絵	天明前期(1781～84)頃	太田記念美術館蔵	
54	鳥居清長	当世遊里美人合 又江涼	大判錦絵	天明前期(1781～84)頃	太田記念美術館蔵	
55	勝川春潮	橋上の行交	大判錦絵	寛政(1789～1801)頃	太田記念美術館蔵	
56	喜多川歌麿	忠臣蔵 二段目	大判錦絵	享和元～2年(1801～02)頃	太田記念美術館蔵	
57	勝川春英	忠臣蔵 三段目	大判錦絵	寛政初期(1789～92)頃	太田記念美術館蔵	
58	喜多川歌麿	忠臣蔵 四段目	大判錦絵	寛政10～11年(1798～99)頃	太田記念美術館蔵	
59	喜多川歌麿	音曲恋の操 おこま 才三郎	大判錦絵	享和元～2年(1801～02)頃	太田記念美術館蔵	
60	喜多川歌麿	音曲恋の操 小紫 権八	大判錦絵	享和元～2年(1801～02)頃	太田記念美術館蔵	
61	喜多川歌麿	当世恋哥八契	大判錦絵	寛政後期(1797～1801)頃	たばこと塩の博物館蔵	
62	喜多川歌麿	風流愛興競 おさん 茂兵衛	間判錦絵	寛政後期～享和(1797～1804)頃	太田記念美術館蔵	
63	喜多川歌麿	蚊帳の男女	大判錦絵	寛政後期～享和(1797～1804)頃	太田記念美術館蔵	
64	喜多川歌麿	大文字屋一もと本図	柱絵判錦絵	寛政後期～享和(1797～1804)頃	太田記念美術館蔵	
65	喜多川月麿(菊麿)	若衆の髪を結ぶ女	大判錦絵	寛政後期～享和元年(1797～1801)頃	たばこと塩の博物館蔵	
66	鳥文斎栄之	水茶屋	柱絵判錦絵	寛政中期(1793～98)頃	たばこと塩の博物館蔵	
67	鳥高斎栄昌	花魁と若衆	柱絵判錦絵	寛政中期(1793～98)頃	太田記念美術館蔵	
68	歌川豊国	大極上ふじの白酒	大判錦絵三枚続	寛政後期(1797～1801)頃	太田記念美術館蔵	
69	歌川豊国	汐干狩	大判錦絵(三枚続のうち)	寛政前期(1789～93)頃	太田記念美術館蔵	
70	歌川豊国	春の吉原	大判錦絵三枚続	寛政前期(1789～93)頃	太田記念美術館蔵	
71	玉川舟調	風流相性鏡 男水女金	間判錦絵	享和(1801～04)	太田記念美術館蔵	
72	葛飾北斎	二人若衆	細判錦絵	天明(1781～89)頃	太田記念美術館蔵	
73	菊川英山	風流浄瑠璃踊尽 帯屋の段	大判錦絵	文化後期(1814～17)	たばこと塩の博物館蔵	
74	鳥高斎栄昌	業平朝臣初冠略	大判錦絵三枚続	寛政後期(1794～98)頃	太田記念美術館蔵	
75	菊川英山	松風村雨	大判錦絵二枚続	文化3年(1806)11月	たばこと塩の博物館蔵	
76	歌川国芳	耀武八景 五條秋月	大判錦絵	嘉永5年(1852)7月	個人蔵	
77	歌川国芳	大日本六十余州之内 美濃	大判錦絵	天保14～弘化4(1843～47)	太田記念美術館蔵	
78	歌川国芳	東海道五十三対 石薬師	大判錦絵	弘化2～3年(1845～46)頃	太田記念美術館蔵	
79	井原西鶴	『好色一代男』	大本八巻八冊	天和2年(1682)	太田記念美術館蔵	

80	菱川師宣	『浮世続』	墨摺絵本一冊	天和4年(1684)	太田記念美術館蔵
81	菱川師宣	『団扇画様集』	大本一冊	天和2年(1682)	太田記念美術館蔵
82	菱川師平	床盃図	絹本着色一幅	元禄(1688~1704)	太田記念美術館蔵
83	歌川豊国	初代瀬川路之助の小万と初代沢村源之助の薩摩源五兵衛	絹本着色一幅	享和3年(1803)頃	太田記念美術館蔵
84	歌川豊広	観桜酒宴図	絹本着色一幅	享和(1801~04)頃	太田記念美術館蔵
85	奥村源六	男女碁盤目遊戯図	横中大判紅絵	享保(1716~36)	太田記念美術館蔵
86	鈴木春信	横たわる男女	横中判錦絵	明和4~7年(1767~70)頃	太田記念美術館蔵
87	鈴木春信	林屋お筆	中判錦絵	明和5~6年(1768~69)頃	太田記念美術館蔵
88	一筆斎文調	三十六花撰 糸ちせんや もろこし	中判錦絵	明和後期~安永初期(1768~74)	太田記念美術館蔵
89	鳥居清長	色競艶婦姿 口舌	中判錦絵	天明初期(1781~82)	太田記念美術館蔵
90	鳥居清長	当世遊里美人合 又江	大判錦絵二枚続	天明前期(1783~86)	太田記念美術館蔵
91	鳥居清長	見南美十二候 三月	大判錦絵	天明3~4年(1783~84)頃	太田記念美術館蔵
92	喜多川歌麿	逢身八契 お半長右衛門の楽顔	大判錦絵	寛政10~11年(1798~99)頃	たばこと塩の博物館蔵
93	喜多川歌麿	瀬川の仇波 おはん長右衛門	大判錦絵	文化元~3年(1804~06)頃	たばこと塩の博物館蔵
94	喜多川歌麿	千話鏡月の村雲 女房お千代 八百屋半兵衛	大判錦絵	寛政10~12年(1798~1800)頃	太田記念美術館蔵
95	勝川春洞	千話鏡月の村雲 糸屋 妹小いと 佐七 姉おふさ	大判錦絵	寛政10~12年(1798~1800)頃	たばこと塩の博物館蔵
96	歌川豊国	刀屋半七 芸子お花	大判錦絵	寛政11年(1799)頃	太田記念美術館蔵
97	菊川英山	娘小供踊り狂言揃 八枚ノ内 夕きり 伊左衛門	大判錦絵	文化10~12年(1813~15)頃	太田記念美術館蔵
98	溪斎英泉	文を読む女と男	横大判錦絵	文政前期(1818~24)	太田記念美術館蔵
99	溪斎英泉	男の髪をなでつける女	横大判錦絵	文政前期(1818~24)	太田記念美術館蔵
100	歌川豊国	三代目市川高麗蔵	大判錦絵	寛政8年(1796)頃	太田記念美術館蔵
101	歌舞妓堂艶鏡	三代目市川八百蔵	大判錦絵	寛政8年(1796)頃	太田記念美術館蔵
102	歌川豊国	三代目市川八百蔵の古手屋八郎兵衛	大判錦絵	寛政7年(1795)2月	太田記念美術館蔵
103	歌舞妓堂艶鏡	三代目市川八百蔵の梅玉丸	大判錦絵	寛政8年(1796)7月	太田記念美術館蔵
104	歌川豊国	役者舞台之姿絵 きの国や	大判錦絵	寛政6年(1794)5月	太田記念美術館蔵
105	歌川豊国	三代目沢村宗十郎の伊左衛門 三代目瀬川菊之丞の夕きり	大判錦絵	寛政10年(1798)3月	太田記念美術館蔵
106	歌川豊国	おはん 長右衛門	大判錦絵	享和(1801~04)頃	太田記念美術館蔵
107	鳥居清長	五代目市川團十郎と家族	大判錦絵	天明3~4年(1783~84)頃	太田記念美術館蔵
108	歌川豊国	月(二代目尾上松助)	大判錦絵	文化8~10年(1811~13)頃	太田記念美術館蔵
109	菊川英山	江戸の花役者ひいき 尾上賀朝	大判錦絵	文化3~5年(1806~08)頃	太田記念美術館蔵
110	歌川国貞(三代歌川豊国)	見立闇つきし れんぼのやみ	大判錦絵	安政2年(1855)正月	太田記念美術館蔵
111	作者不詳	死絵 八代目市川團十郎	大判錦絵	嘉永7年(1854)頃	太田記念美術館蔵
112	歌川国貞(三代歌川豊国)	死絵 八代目市川團十郎	大判錦絵	嘉永7年(1854)	太田記念美術館蔵
113	歌川豊国	『役者此手嘉志和』	半紙本二冊	享和3年(1803)	太田記念美術館蔵
114	葛飾北斎	源氏物語図	絹本着色一幅	文化6~7年(1809~10)頃	太田記念美術館蔵
115	歌川国貞(三代歌川豊国)	亀戸天満宮奉納田舎源氏顔面写	大判錦絵	天保10年(1839)頃	太田記念美術館蔵
116	歌川国貞(三代歌川豊国)	修紫田舎源氏 花宴	大判錦絵三枚続	嘉永2~5年(1849~52)	太田記念美術館蔵
117	歌川国貞(三代歌川豊国)	江戸むらさきあつまのうつし絵	大判錦絵三枚続	弘化4~嘉永3年(1847~50)	太田記念美術館蔵
118	歌川国貞(三代歌川豊国)	修紫田舎源氏	大判錦絵三枚続	弘化4~嘉永3年(1847~50)	太田記念美術館蔵
119	歌川国貞(三代歌川豊国)	修紫田舎源氏 若紫	大判錦絵三枚続	嘉永4年(1851)	太田記念美術館蔵
120	二代歌川国貞	四季のうち 牡丹の園今様源氏	大判錦絵三枚続	文久元年(1861)4月	太田記念美術館蔵
121	二代歌川国貞	若菜上	大判錦絵三枚続	嘉永2~5年(1849~52)	太田記念美術館蔵
122	歌川国貞(三代歌川豊国)	源氏見立八景内 夕霧ノ落雁 輝氏	大判錦絵	安政5年(1858)8月	太田記念美術館蔵

123	奥村政信	助六図	巾広柱絵判紅絵	延亨3年(1746)頃か	太田記念美術館蔵
124	勝川春英	三代目市川八百蔵の助六	大判錦絵	寛政3年(1791)3月	太田記念美術館蔵
125	歌川国貞(三代歌川豊国)	花誘 吉原の夜雨 東八景ノ内 中村歌右衛門	大判錦絵	天保10年(1839)2月	太田記念美術館蔵
126	歌川国貞(三代歌川豊国)	三代目岩井桑三郎の揚巻 初代河原崎権十郎の助六	大判錦絵	文久2年(1862)3月	太田記念美術館蔵
127	二代鳥居清倍	初代萩野伊三郎のかり金ぶん七 二代目市川団十郎のかみなり庄九郎 初代坂東彦三郎のあんの平右衛門 初代大谷広次のほてい市右衛門 初代沢村宗十郎のこくい千右衛門	細判紅絵	享保15年(1730)	太田記念美術館蔵
128	歌川豊国	七代目市川団十郎のかりがね文七 三代目坂東三津五郎の安の平兵衛 五代目松本幸四郎の雷庄九郎 二代目関三十郎のこつくい千右衛門 初代中村芝翫のほてい市右エ門	大判錦絵五枚続	文政元年(1818)5月	太田記念美術館蔵
129	葛飾北斎	風流男達八景 荒五郎の暮雪	中判錦絵	天明(1781~89)頃	太田記念美術館蔵
130	歌川国芳	玉川風雑俳競 達男豪傑双六	大判錦絵三枚続	弘化2~3年(1845~46)	個人蔵
131	歌川国芳	国芳もやう 正札附現金男 野晒悟助	大判錦絵	弘化2年(1845)頃	個人蔵
132	歌川国芳	国芳もやう 正札附現金男 野晒悟助	大判錦絵	弘化2年(1845)頃	個人蔵
133	歌川国芳	国芳模様 正札附現金男 五尺染五郎	大判錦絵	弘化2年(1845)頃	個人蔵
134	歌川国芳	国芳もやう 正札附現金男 腕喜三郎	大判錦絵	弘化2年(1845)頃	個人蔵
135	歌川国芳	国芳もやう 正札附現金男 梅の由兵衛	大判錦絵	弘化2年(1845)頃	個人蔵
136	歌川国芳	国芳もやう 正札附現金男 幡随長兵衛	大判錦絵	弘化2年(1845)頃	個人蔵
137	歌川国芳	国芳模様 正札附現金男 寺西関心	大判錦絵	弘化2年(1845)頃	個人蔵
138	歌川国芳	国芳模様 正札附現金男 団七九郎兵衛	大判錦絵	弘化2年(1845)頃	個人蔵
139	歌川国芳	国芳もやう 正札附現金男 白井権八	大判錦絵	弘化2年(1845)頃	個人蔵
140	歌川国芳	国芳もやう 正札附現金男 濡髪蝶五郎	大判錦絵	弘化2年(1845)頃	個人蔵
141	歌川国芳	国芳もやう 正札附現金男 唐犬権兵衛	大判錦絵	弘化2年(1845)頃	個人蔵
142	歌川国芳	五代目沢村宗十郎の白柄十右エ門 初代坂東しうかの小紫	大判錦絵	弘化4年(1847)7月	太田記念美術館蔵
143	歌川国芳	達男気性競 金神長五郎	大判錦絵	嘉永元年(1848)頃	個人蔵
144	歌川国芳	達男気性競 つりかね弥左衛門	大判錦絵	嘉永元年(1848)頃	個人蔵
145	歌川国芳	達男気性競 せうき半兵衛	大判錦絵	嘉永元年(1848)頃	個人蔵
146	歌川国芳	達男気性くらべ 深見重左衛門	大判錦絵	嘉永元年(1848)頃	個人蔵
147	歌川国芳	達男気性競 白井ごん八	大判錦絵	嘉永元年(1848)頃	個人蔵
148	月岡芳年	勇の寿 四代目市村家橘	大判錦絵	慶応元年(1865)7月	太田記念美術館蔵
149	月岡芳年	勇の寿 三代目沢村田之助	大判錦絵	慶応元年(1865)7月	太田記念美術館蔵
150	歌川国貞(三代歌川豊国)	辰駕箆櫓三真意	大判錦絵三枚続	安政6年(1859)12月	太田記念美術館蔵
151	豊原国周	朝参花万燈	大判錦絵三枚続	文久3年(1863)7月	太田記念美術館蔵
152	歌川国貞(三代歌川豊国)	今様押絵鏡 団七九郎兵衛	大判錦絵	安政6年(1859)6月	太田記念美術館蔵
153	歌川国貞(三代歌川豊国)	梨園侠客伝 団七九郎兵衛 かわら崎権十郎	大判錦絵	文久3年(1863)6月	太田記念美術館蔵
154	歌川国貞(三代歌川豊国)	近世水滸伝 競力富五郎 中村芝翫	大判錦絵	文久元年(1861)6月	太田記念美術館蔵
155	歌川国貞(三代歌川豊国)	近世水滸伝 夏目小僧新助 岩井桑三郎	大判錦絵	文久元年(1861)7月	太田記念美術館蔵
156	豊原国周	江戸気雄意 当盛すがた	大判錦絵	慶応2年(1866)3月	太田記念美術館蔵
157	豊原国周	十三代目市村羽左衛門の野晒悟助 五代目坂東彦三郎の地獄太夫	大判錦絵二枚続	慶応元年(1865)正月	太田記念美術館蔵
158	歌川国貞(三代歌川豊国)	御あつらへ三色弁慶	大判錦絵三枚続	万延元年(1860)6月	太田記念美術館蔵
159	豊原国周	流行三組三人勝負	大判錦絵三枚続	元治元年(1864)4月	太田記念美術館蔵
160	豊原国周	きられ與三郎 薪水	大判錦絵	明治2年(1869)4月	太田記念美術館蔵